



ピアノ演奏家コース

2017年度 新任の特別レッスン担当教員



Chiharu Sakai

客員教授
坂井 千春

東京藝術大学音楽学部付属音楽高等学校、同大学ピアノ科を経て同大学院修士課程終了。ロータリー奨学金を受けてブリュッセル王立音楽院に留学し、最高位でディプロム・シュペリユールを取得。さらにパリ・エコール・ノルマルでもコンサーティスト・ディプロムを最高位で取得。マリアカナルス、ポルト両国際コンクールで優勝。ポルト国際コンクールではドビュッシー賞、現代音楽最優秀演奏賞も受賞した。ロン・ティボー、エリザベート国際コンクールで入賞後、ロンドン国際コンクールで優勝。故ダイアナ妃よりスタインウェイ・グラランド・ピアノを授与される。フィルハーモニア管弦楽団、NHK交響楽団など内外のオーケストラと共演、BBC放送出演、東芝EMIからCD録音など行った。2000年よりニューヨーク州大学音楽学部で教鞭をとった後、2004年に帰国。2006年のリサイタル「フランス音楽の夕」で青山バロックザール賞を受賞。

現在、東京藝術大学准教授。



Shohei Sekimoto

客員准教授
関本 昌平

1985年生まれ。大阪府出身。国際コンクール初参加の第5回浜松国際ピアノコンクール第4位。桐朋女子高等学校音楽科(共学)卒業後、2005年 エコール・ノルマル音楽院卒業(ローム・ミュージック・ファンデーション奨学生)。2006年~2008年桐朋学園大学ソリスト・ディプロマコースに在席。稲垣千賀子、ミハイル・ヴォスクレセンスキー、二宮裕子の各氏に師事。国内では、幼少よりピティナ・ピアノコンペティションに参加、B級金賞、G級金賞、コンチェルト部門最優秀賞、2003年特級グランプリ。2005年、第15回ショパン国際ピアノコンクール第4位、第5回モロッコ国際音楽コンクール優勝。ザルツブルク室内管、兵庫芸文センター管、関西フィル、日本フィル、読響、NHK響、大阪フィル、日本センチュリー響等と共演、第8回松方ホール音楽賞大賞、第1回福田靖子賞、第15回青山音楽賞新人賞、第32回日本ショパン協会賞を受賞。現在、NYより日本へ拠点を移し、岐阜県在住。現在、菊里高等学校音楽科・金城学院大学非常勤講師。

ピアノ演奏家コースの特徴

- 1 ダブルレッスン制
- 2 充実したレッスン時間
- 3 学納金(授業料+教育充実費)は通常ピアノコースと同額

ピアノコースとの比較

	主専攻 (メジャー)	特別レッスン	副科実技 (サブマイナー)
ピアノ演奏家コース	60分×週1回	90分×月1回	22分×週1回 声楽のみ2年間
	主専攻 (メジャー)	副専攻 (マイナー)	副科実技 (サブマイナー)
ピアノコース	45分×週1回 (ピアノ)	30分×週1回 (例:チェンバロ)	22分×週1回 (例:パイプオルガン)

※ピアノコースはピアノ指導法講座も開講し、卒業後のピアノ講師への道も開きます。副専攻や副科実技でチェンバロ、パイプオルガン、ピアノデュオ等幅広く学ぶことができます。